

神戸新交通(株)の旅客運賃の設定及び変更について

1. 会社概要

① 名 称	神戸新交通株式会社
② 代 表 者	代表取締役社長 横田 忠男
③ 設立年月日	昭和52年7月18日
④ 開 業 推 移	昭和56年2月 ポートアイランド線開業 (三宮～(ループ区間経由)～中公園 6.4キロ) 平成2年2月 六甲アイランド線開業(住吉～マリンパーク 4.5キロ) 平成18年2月 ポートアイランド線延伸開業予定 (市民広場～神戸空港 4.4キロ)
⑤ 資 本 金	22,271百万円(平成17年3月31日現在)
⑥ 出 資 構 成	神戸市 77.1% (株)三井住友銀行 4.3% (株)みなと銀行 2.2% (株)神戸製鋼所 2.1% 川崎重工業(株) 1.9% 三菱重工業(株) 1.9% JFEスチール(株) 1.5% (株)UFJ銀行 1.2% (株)りそな銀行 1.2% その他 6.6%

2. 営業概要(延伸開業後)

① 営 業 区 間	ポートアイランド線 三宮～神戸空港(複線区間) 8.2キロ 市民広場～中公園(単線ループ区間) 2.6キロ 六甲アイランド線 住吉～マリンパーク 4.5キロ
② 駅 数	ポートアイランド線 12駅 六甲アイランド線 6駅
③ 輸 送 人 員	平成17年度見込み 8.2万人／日

3. 運賃改定について

① 申 請 日	平成17年10月12日(水)
② 申 請 理 由	

これまでのポートアイランド線は、営業キロが比較的短く、ポートアイランド内と神戸市市街地の2点間の流動パターンが中心だったため均一制運賃を採用してきたが、神戸空港島への延伸に伴い、流動パターンが多様化し、従来の均一制運賃では乗車キロによって旅客の負担に差が生じてしまうため、既存のポートアイランド線と一体化し、乗車キロに応じた運賃設定を行うことが適当であるとの考えから申請に及んだもの。

また、六甲アイランド線についても、ポートアイランド線と類似した路線性格から均一制運賃を採用してきたが、近距離区間を乗車する旅客の負担軽減を図るため、ポートアイランド線の制度変更とあわせて同一の対キロ区間制運賃へ変更することが適当と考えられることから、併せて申請に及んだ。

③ 改 定 率	▲2.9%(定期外▲0.8%、定期▲7.3%)
---------	-------------------------

4. 旅客運賃 (上限)

均一制 → 対キロ区間制

	普通旅客運賃		定期旅客運賃 (1か月)				
			通勤定期		通学定期		
キ口程	現行	設定・変更	現行	設定・変更	現行	設定・変更	
1	240円	200円	9,210円	7,670円	6,800円	4,800円	
2							
3		240円		9,210円		9,210円	5,760円
4							
5							
6		280円		10,740円		6,720円	
7							
8							
9		320円		12,270円		7,680円	
定期割引率			36.1%	36.1%	52.8%	60.0%	

※6か月定期旅客運賃の割引加算率を現行の10%から15%に変更。

5. 主要区間運賃

区 間	普通旅客運賃		定期旅客運賃 (1か月)			
	現行	設定・変更	通勤		通学	
			現行	設定・変更	現行	設定・変更
三宮～貿易センター	240円	200円	9,210円	7,670円	6,800円	4,800円
三宮～市民病院前	240円	240円	9,210円	9,210円	6,800円	5,760円
市民病院前～神戸空港	—	240円	—	9,210円	—	5,760円
三宮～ポートアイランド南	—	280円	—	10,740円	—	6,720円
三宮～神戸空港	—	320円	—	12,270円	—	7,680円
住吉～魚崎	240円	200円	9,210円	7,670円	6,800円	4,800円
住吉～アイランドセンター	240円	240円	9,210円	9,210円	6,800円	5,760円

6. 収支見込み

(単位: 百万円)

	平成16年度 (実績)	平成17年度 (推定)	平成18～20年度合計 (推定)	
			現行	設定・変更
収入	4,434	4,616	17,722	18,116
原価	4,159	8,825	30,403	30,403
差引損益	275	▲ 4,209	▲ 12,681	▲ 12,286
収支率	106.6%	52.3%	58.3%	59.6%

※百万円未満四捨五入のため合計が合わないことがある。

※原価には配当所要額を含む。

※「現行」は全線240円均一とした場合。